

機能	ボタン	操作	案内音	LED表示
2つの間でのインターコム		ステップ1:電源オフした状態で、電源オン・オフボタンを8秒長押し。案内音が聞こえてから、手を離して、ペアリング状態になる。	「ペアリング」	赤色と青色のLEDが交互に点滅する。
		ステップ2:片一方のR3 インターコムボタン押し、もう片一方のR3を検索してペアリングしてください。	「ネットワークの検索」	赤色と青色のLEDが交互に点滅する。
		ステップ3:ペアリング完成 (2人の間ではインターコムできる)。	「インターコムと接続しました」	青色のLEDが規則的に点滅する。
		注：ペアリングに失敗した場合、ペアリング履歴をクリアし、上記内容通りに再度操作してください。		
インターコム切断 インターコム回復		2つのデバイスがインターコム中の場合、インターコムボタンを短く押せば、インターコム切れ、再度そのボタンを押せば、インターコムモードに戻る。	「インターコムとの接続を解除しました」「インターコムと接続しました」	

注:1. インターコム中に着信があった場合、インターコムが自動的に切れ、通話が終了後、自動的にインターコムに戻る。
2. 通話中にインターコムの呼び出しがあった場合、この呼び出しに応答できないが、ブープブープの案内音が鳴る。

5. 音楽共有



- (1) 共有する2つのデバイスがお互いのペアリング履歴のみを持っていることを確認してください。(お互いのペアリング情報のみを持っていることを確認するために、2つのデバイスのペアリング履歴をクリアしてから、ペアリングすることも可能)
- (2) 前述-2のスマホとのペアリングする方法でヘッドセットとスマホをペアリングしてください。
- (3) 上記操作が完了した後AがBに音楽を共有する場合、AとBとも音楽再生中の場合、Bが音楽を一時停止し、AとBのいずれもインターコムのボタンをダブルクリックすれば、Aから共有する音楽を聞こえ、共有中にはAが多機能ボタンを押せば、音楽一時停止ができ、Bが多機能ボタンを押せば、音楽共有から退出でき、あるいは、AとBのいずれもインターコムボタンをダブルクリックすれば、音楽共有から退出できる。
(注:音楽共有できない場合、ペアリング履歴を削除してから、上記内容通りに再度操作してください。)

6. R3 6台の間でペインターコムする設定



注:最初と最後の2つのデバイスはペアリングしないでください。(上図で下記のAとF)

	ボタン	操作	案内音
第一ステップ:A、B、C、D、E、Fのペアリング履歴を削除してください。		A、B、C、D、E、Fの電源オン/オフボタンを8秒長押し、「電源オフしました」の案内音が聞こえてから、赤色のLEDが2回速く点滅するまで、引き続き5秒長押ししてください。	「システム終了します」「ペアリング履歴を削除する」
ステップ2:デバイスを順番に2つずつペアリングする		デバイス2つのペアリングする方法を参考にして、AとBをペアリング後、Bを電源オフにしてください。(提示:電源オフする際、「電源オフしました」の案内音が聞こえたら、Bのペアリング履歴を削除しないように、すぐに手を離してください。) BとCがペアリング後、Cを電源オフにしてください、 CとDがペアリング後、Dを電源オフにしてください、 DとEがペアリング後、Eを電源オフにしてください、 EとFをペアリングしてください。(今A、B、C、D、E、Fは電源オン状態)	「インターコムと接続しました」 「システム終了します」
ステップ3:インターコムのグループを作成		Dを押して、Eと接続、Cを押して、Dと接続、Bを押して、Cと接続、Aを押して、Bと接続してください。	「インターコムと接続しました」
インターコムのグループから退出		A、B、C、D、E、Fが接続でき、グループの間でインターコムできる。 インターコム中に、インターコムボタンを1回クリックして、グループから退出でき、退出したヘッドセットのデバイスを区切りとして、このグループを二つに分けられる。	「インターコムとの接続を解除しました」
前のメンバーと後ろのメンバーとのインターコムに戻る		1. グループの最初と最後の順番であれば、インターコムボタンをクリックすれば、グループ間でインターコムに戻る。 2. それ以外の順番であれば、WiFiボタン(インターコムボタン)をダブルクリックすれば、前のメンバーとのインターコム接続できる(例:eのインターコムボタンをダブルクリックすれば、dと接続できる)、WiFiボタン(インターコムボタン)を1回クリックすれば、後のメンバーとのインターコム接続できる(例:eのインターコムボタンを1回クリックすれば、fと接続できる)。	「インターコムと接続しました」
グループ間でインターコム中に着信が来た		インターコムが自動的に切れ、グループの間でのインターコムが二つのグループに分けられる(あなたの前の順番のメンバー達が一つのグループになり、後に続く順番のメンバー達も着信を拒否あるいは通話終了する場合(有効な範囲内であれば)、インターコム状態に戻る。)	

ボタン

六、R3 の撮影機能の紹介

機能	ボタン	操作	案内音	LED表示
TFカードの挿入		TFカードの印刷面を下にして、R3本体のTFカードスロットに挿入してください。		
レコーダー起動		録画のオン・オフボタンを5秒長押ししてください。	「ドライブレコーダーを起動します」	緑色のLEDが点滅する。
録画起動		録画機能が起動した状態で、録画のオン・オフボタンを1回押し、録画開始する。	「録画を開始します」	緑色のLEDが常時に点灯する。
録画一時停止		録画状態で録画のオン・オフボタンを1回押し、録画が一時停止する。	「録画を終了します」	緑色のLEDが消す。
レコーダーオフ		録画のオン・オフボタンを3秒長押ししてください。	「ドライブレコーダーを終了します」	緑色のLEDが点滅する。
撮影		録画状態で、録画のオン・オフボタンをダブルクリックしてください。	「ガチャン」	緑色のLEDが常時に点灯する
レコーダーの言語切替		WiFiボタンと録画オン・オフボタンを同時に押してから、手を離します。		青色のLEDが短く点滅します。
レコーダーを工場出荷時の設定に戻す		レコーダーが待機状態で、WiFiボタンを8秒長押ししてください。	「リッリン」	
マイクの切替		ヘッドセットが待機した状態で、WiFiボタンを1回クリックします。	「外部マイクを開く」 「外部マイクをオフにする」	

注：

- メモリーカードを差し込んでいない場合、「カードが入っていません」との案内音が聞こえる。
- メモリーカードを差し込んでいても、録画できない場合、アプリからTFカードをフォーマットしてください（方法は第7項を参考にしてください）。
- メモリーがいっぱいになり、空きが無くなると、古いファイルの上に順番に上書きされる。上書きできないメモリーカードの場合、容量がいっぱいになったら、自動的にループ録画できないため、3-5個録画を削除してから、自動的に録画が開始する。

七、TFカードのフォーマット

(1) スマホのアプリから TFカードをフォーマットすることをお勧めする。フォーマットする方法は下記通り：
ステップ1：録画のオン・オフボタンを押して、R3 の撮影機能をオンにしてください。
ステップ2：WiFiボタンを3秒長押し、WiFiをオンにしてください。
ステップ3：スマホのWiFiリストから「FreedConn」という名前のWiFiを選択してください。
ステップ4：R3 のWiFiと接続後、録画のアプリを開き、をクリックして、録画機能をオンにしてください。
ステップ5：右上にある「設置」のアイコンをクリックして、→フォーマットしてください。
/(kakalはメモリーカードをフォーマットするアプリである)。
(注：スマホからの操作に異常があれば、パソコンで操作してください)。
(2) 最大256Gのメモリーカードに対応できる。

八、WiFi機能の紹介

機能	ボタン	操作	案内音	LED表示
WiFiオン		カメラ/DVR オン状態で、WiFi ボタンを3秒間押します。	「WiFiを起動します」	緑色のLEDライトが速く点滅する
WiFiオフ		カメラ/DVR オン状態で、WiFi ボタンを3秒間押します。	「WiFiを終了します」	
R3 のWiFiと接続		スマホのWiFiリストから「FreedConn」という名前のWiFiを選択し、初期パスワード「12345678」を入力して接続してください。		

注：1. WiFiをオンにする前に、カメラDVRがオン状態であることを確認してください。
2. WiFiは R3に搭載されている機能で、アプリ上で動画をダウンロードしたり、オンライン動画を一時的にプレビューするためにのみ使用されるものである。
3. 製品がコンパクトのため、プロセッサが密集しており、WiFiとBluetoothを同時に使用すると信号間の干渉が発生する、ビデオをプレビューとダウンロードする場合を除いてWiFiをオフにしてください。
4. WiFiと接続時にスマホから「現在のWLANはインターネットに接続できません、このWLANを引き続き使用しますか」との案内がきた場合、「使用」を選択してください。
5. その後再度WiFiに接続する時に「ネットワークはアクセスを拒否します」との案内が来た場合、R3 のWiFiを切って再び電源を入れ、スマホのWiFiリストを更新して再びR3 のWiFiと接続してください。

九、アプリでの録画機能とビデオの鑑賞

注：1. R3はアプリに依存せずに、録画機能を使う。
2. アプリはR3 が録画したもののオンラインでのプレビュー、またはスマホにダウンロードしたファイルを見る時のみに使うもので、場合によっては、アプリに備わっている機能はR3 も同時に備わってとは限らない。
3. 以下推奨されるアプリは他社のもので、FreedConn社のものではなく、利用上の権利は他社に帰属する。アプリに関連するアフターサービスの問題、およびアプリとスマホ間の互換性の問題は、FreedConnのアフターサービス保証の対象外である。
4. 推奨されるアプリはほとんどのスマホと互換性があり、アプリをダウンロードした後、関連する機能を正常に使用できない場合は、以下の(三)に記載されている方法に従って、パソコンで操作方法をご確認してください。

(一) .スマホで下記のQRコードをスキャンして「Roadcam」あるいは「KaKa」のアプリをスマホにダウンロードしてください。(下記はRoadCamをメインとして紹介する)。



RoadCam



KaKa

(二) .「Roadcam」アプリの画面及び操作

図1:



図2:



機能	アイコン	操作
録画		図1のカメラのアイコンをクリックして、録画モードに入ってください。
撮影		図2のカメラのアイコンをクリックして、撮影機能に入ってください。
録画と写真の鑑賞		アプリにあるビデオと写真をクリックすれば、ビデオと写真をプレビューや再生、またはダウンロードができる。

注:アプリからビデオや写真を再生するとは、プレビューモードで再生するだけで、このモードでは解像度が低いし、音声もない。高解像度のものを見る場合、ダウンロードしてください。ダウンロードしたビデオや写真は、図1の下にあるアルバムのアイコンをクリックすることで見ることや削除することができる。あるいはケーブルで本製品とパソコンを接続(メモリーカードを抜き出して、カードリーダーを使用してパソコンと接続しても可)。マイコンピュータからUSBを開き、その中にあるビデオや写真をクリックすれば、高解像度のビデオや写真を見れる。(注:本製品が電源オンした状態で見る)

(三) . アプリの設置画面の紹介



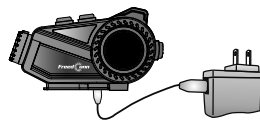
WiFi名:WiFi名をカスタマイズできる
WiFiパスワード:このアイコンをクリックすると、WiFiパスワードを変更でき、変更後、レコーダーを再起動すると、新パスワードが有効になる。(注: WiFi パスワードは 少なくとも8桁が必要で、8 桁以下に設定するかまたはパスワードを忘れると、WiFi に接続できなくなり、この場合は、WiFi ボタンを8秒長押しして、出荷時の設定に戻してください。必要ない場合、WiFi のパスワードを変更しないで下さい。WiFi 名を変更せずに、パスワードのみを変更する場合、スマホからWiFi を選択する際、このWiFi を無視する選択肢をしてから、再度新パスワードでこのWiFi と接続してください、そうしなければ、スマホは旧パスワードでこのWiFi と接続します。
録音:このアイコンをクリックすると、録音中にオーディオをオンまたはオフにすることができる。録音環境に応じ、ノイズが大きすぎると感じた場合は、録音オーディオをオフにしてください。
撮影時間のウォーターマークの表示:このアイコンをクリックすると、撮影時間のウォーターマークの表示機能をオンまたはオフにできる。
録画時間:このアイコンをクリックすると、1回の録画時間を選択でき、それぞれ「オフ」/ 1/2/3/5/10 分の6つの選択肢があり、「オフ」を選択すると、一回のビデオの録画時間はデフォルトで5分になる。
録画品質:このアイコンをクリックすると、録画の解像度を変更できる。
露出補正:このアイコンをクリックすると、撮影した映像の露出度を調整することができる。
フォーマット:このアイコンをクリックすると、TFカードをフォーマットできる。
出荷時の設定に戻す:このアイコンをクリックすると、アプリの工場出荷時の設定に戻る。

日本語

十、技術データ

周波数:2.4 GHz	通話時間:33時間
重量:95グラム	録画時間:7-8時間
寸法: 108 x58 x31mm	充電時間:約3時間
電源アダプター: DC 5V/1A	待機時間:接続・操作なしの場合、待機時間15分で、その後は自動的に電源オフになる。
レンズ: 4Mピクセルでワイドレンズを備えたカメラ	音楽時間:約42時間
バッテリー容量: 2000 mAh	
(電源が切れると「ローバッテリー、充電してください」と表示され、電源が切れた後、ローバッテリーで40分間曲を聞き続けることができ、15分ごとにローバッテリーの案内を表示し、バッテリーが少なくなりすぎると本製品が自動的にオフになる。充電中は赤色のLEDが常時点灯し、フル充電になると赤色のLEDが消える。)	

十一、充電とメンテナンス



1. 初回、フル充電してから、ご使用ください。
2. 内蔵ポリマーバッテリーの寿命を長くするために、少なくとも月に一度充電してください。
3. 充電中に赤いライトが消える場合は、電圧が低すぎる可能性がある、3時間を充電後、レシーバーが正常に充電されているかどうかを再確認してください。やはりだめな場合は、充電器を交換してもう一度試してみてください。
4. 製品寿命を長くするために、高すぎるあるいは低すぎる温度環境の中に置かずに、-40から+60度の範囲で保管してください。
5. 火から離れたところで保管してください。
6. 鋭利なものを近づけると、製品に傷がついたり、破損したりする恐れがある。
7. 本製品を分解しないでください。
8. 長期間使用しない場合は、乾燥した場所に置き、性能を保つため、1ヶ月に1回必ず充電してください。

充電について:(1)パソコンなどに接続する方法では充電できません。オリジナルの充電ケーブルと充電プラグで充電してください。

(2)オリジナルの充電ケーブル以外の物を使った場合、製品機能に影響を与えます。できるだけ他社の充電ケーブルを使用しないようにしてください。

十二、よくある問題

1. ブルートゥースがオンにならない

製品自体がオン、ブルートゥースがオンにならない場合、通常は電源を切った時にブルートゥースが正常にリセットされていないことが原因で、この時は、リセットボタン **RESET** を約3秒以上長押しすればリセットでき、または充電器を接続してリセットすることもできる。

2. 本製品がオンにならない。

フル充電しても本製品がオンにならない場合、通常は電源を切ったときに本製品が正常にリセットされていないことが原因で、この時は、リセットボタンを約1秒間押しだけで正常にリセットされるか、または充電器を接続してリセットすることもできる。(レコーダーがオンした状態で充電する場合、リセットされない。

3. 音楽再生中にアプリから録画を見る場合、音楽再生が途切れる

アプリを開いてビデオを見ると、ビデオストリームが大きいので、ブルートゥースと干渉し、

一時的にBluetoothをオフにする必要があり、アプリから退出後、Bluetoothを開いてください。

4. スマホで動画を再生すると「パチパチ」という雑音がある
スマホのアプリからダウンロードしたビデオを再生する前に、4GとWiFiをオフしてから、ビデオを再生すると「パチパチ」という雑音がなくなる。

5. 音楽を正常に再生できない

解決方法①スマホに付けてあるプレーヤーを使用してみてください。

②バックグラウンドで動作している他のオーディオプレーヤーを閉じてみてください。

6. スマホのウィーチャットやTikTokを視聴する際、音声がない、またはほかの異常が発生する。

バックグラウンドで動作している他のオーディオプレーヤーを閉じてみてください。

7. 本製品のWiFiはオンですが、スマホは「Freedconn」のWiFiを検出できない、またはスマホはWiFiを発現されたとしても、接続することはできない

お使いのスマホがWiFiソフトウェアのバージョンと互換性がない可能性があり、メーカー（service@fdcdz.com）にお問い合わせの上、R3 のWiFiソフトウェアのバージョンアップしてください。

8. TFカードをフォーマットするために、いろいろな方法で試してみましたが、TFカードを使用できない。

高速カードのClass 10及び以上の64GBの正規メモリーカードにすることをお勧めする。
高品質のTFカードは、低品質のTFカードよりも長持ちする。

ビデオ画像が不鮮明でフレームレートが低下した場合は、新しいカードに交換してください。
TFカードの品質が高いほど、より長持ちし、また、その逆も同様である。

9. レンズに霧状の水分や水溜りがついてある
ケース内外の温度差によって、起きたもので、しばらく放置していたら、自然に揮発する。

十三、アフターサービス

使用中に上記以外の問題が発生した場合は、下記のQRコードをスキャンして、公式サイトのテクニカルサポートページにアクセスし、対応策を見つけてください。



アフターテクニカルサポート

目录

一、产品功能介绍	31
二、包装部件清单	31
三、产品安装、拆卸步骤	32
四、按键功能介绍	33
五、蓝牙功能操作介绍	34
1. 基本功能操作	34
2. 与不同设备进行蓝牙配对	35
3. 电话、音乐、收音机操作介绍	35
4. 两台R3之间的蓝牙对讲操作	36
5. 音乐分享	37
6. 六台R3对讲连接与使用方法	37
六、摄像功能操作介绍	39
七、TF内存卡格式化	40
八、WIFI功能介绍	40
九、视频APP介绍	40
十、产品规格参数	42
十一、充电保养	43
十二、问题解决	43
十三、售后服务	44



第一次使用, 请先充电!
为了确保产品的性能不受损坏, 请不要用其他充电
线给Freedconn产品充电, 请用5V / 1A的充电器。

欢迎

感谢您选择FreedConn头盔蓝牙对讲系统。FreedConn融合通讯产品，塑造“自由与时尚”新理念，创建了以新时代消费者为目标客群的时尚头盔耳机品牌，以高品质的通讯产品和创新技术，为追求自由，时尚生活方式的都市年轻用户，带来全新的骑行通讯体验。以“生而自由”的品牌精神为起点，每一款产品都经过二十多道严格的测试工序，只为客户打造极致性价比的户外骑行通讯设备，在健康、快乐、自由、自然的骑行中，讲究骑行的调性、产品的和谐与时尚观感兼具合理价位，寻找“无负担的自由”。

FreedConn已经成为“骑行”、“自由”、“时尚”的代名词，诠释着“自由的时尚骑行者”品牌理念。通过购买FreedConn的产品，您将获得最贴心的保障和最无忧的售后。我们带给您的所有产品都是按照性能和安全的最高标准制造，并且，我们提供2年的全面保修作为我们客户服务和客户满意理念的一部分。我们希望您的此次购物将可以享用多年。

安全提示:骑行中佩戴FreedConn头盔耳机会降低您的耳朵收听周围环境声音的能力，长期以最大音量听音乐，再加上暂时适应性，会使人听不到柔和的声音，可能会导致永久性的听力损伤。

温馨提示:为了使您能够获得最佳的音质体验效果，建议您安装时尽量确保耳机单元到耳朵的距离保持在2毫米的距离以内。

一. 产品功能介绍

- 摄像功能
 - 抓拍功能
 - WiFi功能
 - 收音机功能
 - 激活语音助手
 - 连接2台手机
 - 语音提示
- 蓝牙对讲
 - 音乐分享
 - 支持与大部分其他蓝牙品牌连接
 - 支持与大部分智能手机、MP3 播放器和 GPS 导航系统连接
 - 最大支持256G TF卡



二. 包装部件清单



1 蓝牙主机*1



2 麦克风&喇叭*1



3 夹子*2



4 螺丝刀*1



5 耳机魔术贴*4



6 麦克风魔术贴*2



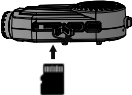
7 数据线*1



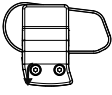
8 说明书*1

三. 产品安装、拆卸步骤

3.1安装步骤



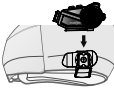
❶ 将内存卡插入主机底部的卡槽内。



❷ 逆时针旋转螺丝松开夹子。



❸ 掀开头盔左侧内衬, 将夹子插入左侧EPS与壳体之间适当的位置, 再拧紧螺丝(注意: 螺丝拧过紧会导致夹子断裂)。



❹ 对准卡槽将R3主机安装到底座上。



❺ 掀开头盔两侧块的内衬, 对准耳朵的位置将耳机魔术贴贴在EPS表面上。



❻ 将扬声器固定在贴好的魔术贴上。



❼ 将麦克风上的三角形纸片撕掉。



❽ 在头盔内部的EPS或者壳体上麦克风刚好对准嘴边的位置贴上麦克风。



❾ 将耳机插头插入主机上的耳机孔。



❿ 镜头水平旋转角度可微调30度。



⓫ 机身旋转角度可调整360度。

3.2拆卸步骤

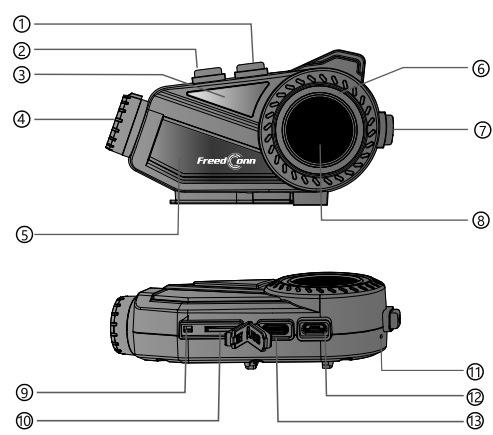


底部向上推动机器



取下

四、按键功能介绍



- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 音量加/下一曲 | 8. 多功能键 |
| 2. 音量减/上一曲 | 9. 复位键 |
| 3. WiFi键 | 10. TF卡槽 |
| 4. 镜头 | 11. 麦克风 |
| 5. 记录仪开/关/录像/抓拍键 | 12. 耳机接口 |
| 6. 指示灯 | 13. 充电插口/USB口 |
| 7. 蓝牙开/关机/对讲键 | |

中文

五、蓝牙功能操作介绍

1. 蓝牙基本功能操作

功能	按键	操作	语音提示	LED指示灯
开机		按住蓝牙开/关机键约3秒 听到提示音后松开	"欢迎使用 FreedConn产品"	蓝牙指示灯闪蓝灯
关机		按住蓝牙开/关机键3秒钟, 红灯亮起松手	"关机"	红色LED指示灯亮 起, 然后熄灭
蓝牙语言切换		待机或音乐暂停状态下, 同 时轻按多功能键与对讲键	"欢迎使用 FreedConn产品" 或 "Welcome to use FreedConn product"	蓝色LED指示灯亮 起, 然后快速闪烁 两下
	提示: 切换语言后需要先关机保存当前语言, 不可直接操作复位键)			
删除历史配对 信息		在开机状态下, 按住开/关机 键8秒钟	"关机...清除配对"	红色LED指示灯长 亮一下熄灭, 然后 快速闪烁两次
调小音量		按住音量减键不松手	调到最小时会有" 嘟嘟"提示音	无
调大音量		按住音量加键不松手	调到最大时会有" 嘟嘟"提示音	无
自动关机	如果开机后15分钟内在没有连接手机的状态下, 不做任何操作将会自动关机			

2. 与不同设备进行蓝牙配对

提示：确保R3 与等待配对的蓝牙设备在1米可视范围内。

功能	按键	操作	语音提示	LED指示灯
与手机、GPS等配对		第一步：(1) 在本机已完成清除历史配对信息的条件下，关机状态下按3秒开机后，自动进入配对状态 (2)在本机曾有过与其他蓝牙设备未进行清除历史配对信息的条件下，在关机状态下长按开机键8秒不松手进入配对状态	“欢迎使用FreedConn产品” “配对状态”	红蓝灯交替闪烁
		第二步：在手机蓝牙列表选择“R3”	“蓝牙已连接”	蓝灯规律闪烁
与其他品牌蓝牙对讲机配对		第一步：待机状态下，长按8秒多功能键	“配对状态”	红蓝灯交替闪烁
		第二步：轻按对讲键。	“对讲已连接”	蓝灯规律闪烁
提示：1. 第三方耳机进入配对模式请按其说明书使产品进入可配对模式方可进行配对； 2. 连接第三方耳机后会断开与手机的连接 3.与第三方耳机配对连接的时候，发起主动配对的一方获得主控权，被动连接的一方无控制权；无法挂断、无法主动连接对方				

中文

3. 电话、音乐、FM收音操作介绍

提示：确保R3 与手机处于已连接状态下

功能	按键	操作	语音提示
接听电话		来电时，按一次多功能键	“电话接听”
拒接来电		来电时，长按2秒多功能键松手	“电话拒接”
结束通话		通话状态下，按一次多功能键	“电话挂断”

语音呼叫		按住多功能键2秒	“语音呼叫”
关闭、打开 自动接听		音乐暂停情况下,同时短按对讲键和音量加键关闭来电自动接听自动接听	“关闭自动接听” “打开自动接听”
自动接听	电话响起,如没有任何操作,15秒后将自动接听来电。		
音乐播放、暂停		第一步,在手机上打开音乐播放器, 第二步,单击多功能键播放音乐,再单击暂停音乐	“播放音乐” “暂停音乐”
收音开启、关闭		在待机状态下,双击多功能键打开收音模式,再双击 关闭收音模式	“打开收音机” “关闭收音机”
音乐与收音之 间切换		音乐模式时连续按两下多功能键切换到FM调频, 再连续按两下切回音乐模式	“打开收音机” “播放音乐”
音乐下一曲、 FM 下一台		按一下音量加键	“下一曲” “下一频道”
音乐上一曲、 FM 上一台		按一下音量减键	“上一曲” “下一频道”
提示:如出现音乐播放暂停/无反应现象是由于手机后台音频播放APP运行太多,请将后台的其它播放器先关掉重新打开便可恢复正常。			

提示:确保R3 与等待配对的蓝牙设备在1米可视范围内。

4. 两台R3之间的蓝牙对讲操作



功能	按键	操作	语音提示	语音提示
两台R3之间 蓝牙对讲配对		第一步:关机状态下,按住开/关机键8秒直到听到提示音后松手,此刻,进入可配对状态。	"配对状态"	红蓝灯交替闪烁
		第二步:按一下对讲键,搜索另一台进行配对。	"搜索网络"	红蓝灯交替闪烁
		第三步:配对完成(此刻可以进行2人之间蓝牙对讲)。	"对讲已连接"	蓝灯规律闪烁
	提示: 如果配对失败,请操作清除设备上的历史配对信息,然后再重复以上操作。			
断开对讲 恢复对讲		当两台设备正处于蓝牙对讲模式下,短按开/关机键断开蓝牙对讲,再按一次重新进入蓝牙对讲模式	"对讲已断开" "对讲已连接"	

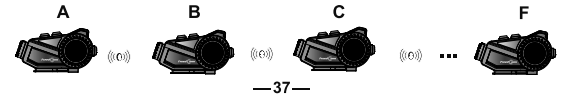
注意:1. 如果在对讲过程中来电,设备会自动断开对讲,挂断电话后自动恢复蓝牙对讲状态;
2. 如果在通话过程中有其他同伴向你发起对讲邀请,你无法接受邀请,但会有一个"嘟嘟嘟"的提示音

5. 音乐分享



- ① 确保两台机只有彼此的配对信息(可把两台机清除配对记录后重新配对)
 - ② 按前面五-2与手机配对的方式完成蓝牙和手机之间的配对。
 - ③ 完成上述操作步骤后,当A要分享音乐给B时,如果A与B都在播放音乐,B需暂停音乐,然后A机与B机任何一方双击对讲键都能打开分享听到A机的音乐,分享过程中,A机按多功能键可暂停音乐,B机按多功能键可退出音乐分享,或者A机与B机任何一方双击对讲键也可退出分享。
- (提示:如果分享不成功,请先清除配对后再重新操作以上步骤)

6. 六台R3对讲连接与使用方法



注意：首尾队员（如图中A和F）决不能配对连接

功能	按键	操作	语音提示
第一步：清除A、B、C、D、E、F的配对记录		在开机状态下，按住A、B、C、D、E、F的开关机键3秒，听到提示音“关机”继续按住5秒，直到看到红灯快闪两下	“关机”...“清除配对”
第二步：按顺序从头到尾进行两两之间配对		参考两人配对方式将AB配对后，将B关机。(提示：关机时听到“关机”提示音即刻松手，否则会将B中的历史配对信息删除了)	“对讲已连接”
		B与C配对，配对完成后，将C关机；	“关机”
		C与D配对，配对完成后，将D关机；	
		D与E配对，配对完成后，将E关机；	
		E与F配对。(此时，ABCDEF都为开机状态...)。	“对讲已连接”
第三步：组建群聊		D按一下接通E；C按一下接通D；B按一下接通C；A按一下接通B。 (此时，ABCDEF连接成功，可以进行群组通话)。	“对讲已连接”
退出群聊		当您在群聊时，单击对讲键可退出群聊，这时您的群聊会以您为断点，分散为两个群聊。	“对讲已断开”
与前面和后面恢复对讲		1. 如您处于群组最前面或最后面时，单击对讲键即可恢复对讲；	“对讲已连接”
	2. 如您在群组中的其他位置时，双击对讲键 恢复与前面一个的对讲(比如：e双击对讲键连接d)，单击对讲键 恢复与后面一个的对讲(比如：e 单击对讲键连接f)。	“对讲已连接”	
多人对讲时来电话		当多人通话时来电话，您会被迫断开对讲，这时在您前后的对讲单元会被分割为两个对讲群组【您前面的对讲单元为一个群组，您后面的对讲单元为另一个群组，当您拒接或挂断电话后(在有效连接范围内)，您将恢复到您之前的对讲状态。	

六、摄像功能操作介绍

功能	按键	操作	语音提示	LED指示灯
插TF卡		TF带字面朝下插入机器卡槽内		
记录仪开机		长按录像开关机键5秒	"DV开机"	绿灯闪烁
录像开启		记录仪开机状态下,按一下录像开关机键即开始录像	"录像开启"	绿灯保持常亮
录像暂停		在录像状态按一下记录仪开关机键	"录像暂停"	绿色熄灭
记录仪关机		长按记录仪开关机键3秒开机	"DV关机"	绿色闪烁
拍照		录像状态下,双击记录仪开机键	"咔嚓"	绿灯保持常亮
记录仪切换语言	 + 	同时按下WiFi键和录像开关机键后松开		绿色闪烁
记录仪恢复出厂设置		记录仪待机状态,长按8秒WiFi键	"叮叮叮"	
切换麦克风		记录仪待机状态,单击WiFi键	"外置麦克风打开" "外置麦克风关闭"	

提示:

1. 如果没有插入存储卡,您将听到"请插入内存卡"的提示音。

2. 如果插卡后不能录像,请在APP里格式化TF卡(方法见"第七点")。

3. 当存储卡容量不足时,新录制的视频将会自动替换第一个存储在内存卡的视频。个别卡满后不能循环录像,可以删除掉3—5个视频后方可自动循环录像,卡满后可能会自动暂停录像,待删除循环录像后自动开启录像。

七、TF内存卡格式化

- (1) 内存卡优先选择在手机APP端进行格式化,操作方式如下:
- 第一步: 按录像开启键“”将R3摄像功能开机。
- 第二步: 按WiFi键3秒打开, 打开WiFi。
- 第三步: 在手机WiFi列表选择“FreedConn”。
- 第四步: 待连接R3 WiFi成功后打开视频APP点击“”进入录像开启状态,
- 第五步: 点击右上角设置图标“”->“设备格式化”/(kaka 为“格式化”)。
- (注意: 如果操作有异常可以尝试换电脑端进行格式化)
- (2) 最大支持256G存储卡。

八、WIFI功能介绍

功能	按键	操作	语音提示	LED指示灯
打开WiFi		记录仪开机状态下, 按住WiFi键3秒	"WiFi开启"	绿灯快速闪烁
关闭WiFi		记录仪开机状态下, 按住WiFi键3秒	"WiFi关闭"	
连接记录仪WiFi		在手机中选择名为“FreedConn”的WiFi后输入初始密码“12345678”进行连接		

提示: 1. 记录仪需先开机, 否则WiFi无法开启。
2. R3自带的WiFi功能, 仅作为用户在APP上下载视频或临时预览在线视频用。
3. 由于产品机身空间小, 处理器过于密集, 同时使用WiFi和蓝牙会产生信号之间干扰, 非预览视频和下载视频请关闭(WiFi)。
4. 连接时如果手机提示“当前WLAN不可上网, 是否继续使用此WLAN”一定要选“使用”。
5. 如果后续再次连接WiFi时提示“网络拒绝接入”, 请关掉记录仪WiFi重新打开, 手机刷新WiFi列表重新连接。

九、视频APP介绍

- 提示:
1. R3不需要依附于APP才能使用录像功能。
2. APP仅作为R3录制的视频在线预览或下载到手机用。APP本身所有功能不代表R3本机功能, 具体以实际情况为准;
3. 以下推荐APP为第三方公司出品的公版, 不属于FreedConn产品, 解释权归第三方所有。有关APP的售后问题, 以及APP与手机的兼容性问题不在FreedConn的售后保障范围。
4. 推荐的APP兼容大部分手机, 如果你下载APP后不能正常使用相关功能, 请按以下(三)点介绍的方法在电脑上观看和处理记录的视频。

(一). 用手机扫描下图二维码下载“Roadcam”或”KaKa” APP到手机上
(以下主讲RoadCam):



(二). “Roadcam ”APP界面介绍及操作

图1:



图2:



功能	图标	操作说明
录像		点击图1中间的摄像头图标可进入录像模式
拍照		点击相机图标可拍照
查看视频、图片	 设备视频 设备照片	点击设备视频和设备照片可预览、播放、下载视频和图片

注：选择播放只是预览模式，视频与图片都比较模糊且没有声音，要看高清的需下载观看，下载后的视频和图片也可在图1的下方“相册”处点击进入观看和删除或者用数据线一端连接记录仪USB口，另一端连接电脑（也可拔出内存卡，用读卡器连接电脑），在我的电脑里面找到U盘，打开里面的视频或图片文件即可高清播放（注：记录仪开机状态才能读盘）

(三). APP设置界面介绍



- WiFi名称:**可以自定义设置WiFi名称
- WiFi连接密码:**此项可更改WiFi密码，更改成功后重启记录仪生效
(注:WiFi密码必须是8位，更改为8位一下或忘记密码会导致不能连接WiFi，需要需要长按8秒记录仪WiFi按键恢复出厂设置，所以非必须要建议不要更改密码)，记录仪更换密码但不更改WiFi名时，请在手机里忽略此网络后重新使用新密码连接，否则手机会依旧使用旧密码去连接此WiFi。
- 录音:**点击可选择打开或关闭录影时的音频，如果感觉录影环境太吵，可选择关闭录影音频。
- 摄像时间水印:**点击可以打开或关闭视频的时间水印
- 循环录制时间:**点击可选择单个视频的录制时长，分别有“关”/1/2/3/5/10分钟6个选项，选择“关”则单个视频的录制时长默认为5分钟。
- 录制质量:**此选项可更改视频录制的分辨率。
- 曝光补偿:**点击可选择更改镜头的曝光度
- 设备格式化:**点击给TF卡进行格式化
- 恢复出厂设置:**点击此项可恢复APP的出厂设置

十、产品规格参数

频率：2.4 GHz	通话时长:33小时
重量：95克	录像时间：7-8小时
尺寸：108 x58 x31mm	充电时间:约3小时
电源适配器: DC 5V/1A	待机时间:蓝牙无连接无操作待机15分钟自动关机
镜头: 400W像素广角	音乐时间:约42小时
电池容量：2000 mAh	
(记录仪低电关机时会提示“电量低请充电，DV关机”；记录仪低电关机后蓝牙还可继续听歌40钟，蓝牙每15分钟报一次电量低，电池电量过低时，蓝牙会自动关机。充电过程中，红灯保持常亮状态，充满后红灯灭。)	

十一、充电保养



1. 使用蓝牙设备前, 请先将其充满电。
2. 为了延长内置聚合物电池的使用寿命, 请每月至少为设备充电一次。
3. 如果充电时红灯熄灭, 可能是电压过低, 最好充电3小时, 然后重新检查蓝牙接收器是否成功充电。还是不行, 则请更换充电器再试一下。
4. 不要将产品放在-过高(或过低)温度环境中, 最佳储存环境为-40至+60度, 否则会缩短产品寿命。
5. 远离火源。
6. 远离尖锐物体, 否则可能会导致产品划伤或损坏。
7. 不要试图拆卸耳机。
8. 长时间不使用时, 请将耳机置于干燥环境中, 并确保每月充电一次, 以保证其性能。

十二、问题解决

1. 蓝牙不开机

当记录仪能开机, 蓝牙开不了机的情况下, 通常是由于蓝牙在关机时没有成功复位所致, 此时只需要将机器上的复位按键按下约3秒以上即可成功复位, 也可以插充电器进行复位。

2. 记录仪不开机

在确认机器电量充足的情况下, 如果记录仪开不了机, 通常是由于记录仪在关机时没有成功复位所致, 此时只需要将机器上的复位按键按下约1秒即可成功复位, 也可以插充电器进行复位。(记录仪开机状态下充电不会进行复位)。

3. 打开APP查看视频时听音乐出现卡顿

打开APP查看视频时因视频码流较大, 所以会对蓝牙产生干扰, 需要临时关闭蓝牙, 待退出APP后方可开启蓝牙。

中文

4. 手机播放视频时有“噼里啪啦”杂音

用手机APP下载下来的视频首次播放时需要关闭4G流量和WIFI,这样就不会有"噼里啪啦"杂音出现。

5. 音乐播放操作不能正常反应的时候

解决办法:①尝试用手机自带的播放器。
②尝试将后台运行的其它音频播放器退出关闭。

6. 收听手机微信/抖音时,APP如发生无声或者其他异常状态

请将手机后台运行的音频播放器关闭后再重新进入收听

7. WiFi 开启的情况下手机搜不到Freedconn WiFi?手机能搜索到Freedconn WiFi, 但是却无法连上?

您的手机可能与WiFi软件版本不兼容, 您需要升级 R3 的WiFi 软件。要解决此问题, 请通过售后服务邮箱或微信公众号联系厂家升级。

8. 已经尝试过多种方式格式化TF卡, 但TF卡还是无法正常使用?

建议选择高速卡 Class 10及以上的64GB正版存储卡。高品质的 TF 卡比低质量的 TF 卡使用寿命更长。

如果视频画面模糊且帧率下降, 请更换新卡。

TF卡的质量越高, 可以使用的时间越长。反之亦然。

9. 镜头有雾, 水滴?

机身内外温差引起, 放置一段时间会自然挥发。

十三、售后服务

如产品使用过程中遇到其它问题, 可以扫描下方二维码, 进入官方网站的技术支持页面, 寻找对应解决方案。



售后技术支持

Warranty Card

Model Number: R3

Please keep your shopping receipt, warranty card
and the seal label



Name: _____

Address: _____

 _____

After-sales service: service@fdcdz.com

Failure Description:

Please affix a copy of invoice on the back of warranty card as a proof of purchase date. If you find any problems during use of our product, please contact our after-sales service. Please make sure that you describe the problems clearly on warranty card so that we can handle them timely.

FCC WARNING

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception,

which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

To maintain compliance with FCC's RF Exposure guidelines, This equipment should be installed and operated with minimum distance between 20cm the radiator your body: Use only the supplied antenna.

FCC ID: 2ACB3-R3